

令和4年度 「重層的支援体制構築推進人材養成研修」のご案内

<応用編>

令和3年度に重層的支援体制整備事業を開始した市町村および支援機関の皆様へ

背景

行政内の福祉関係部署や専門機関との相談・連携体制の整備は行ってきたが、多様な主体による地域づくりはまだ進んでいない。



個別の支援から地域の活動にどのように繋げることができるか、イメージを持っていない。

地域になかなか出向くことができていない。



どのような社会資源があるのか、新たな社会資源をどのように開拓すればよいのかわからない。

事業を開始した市町村から、以下のような声が寄せられています。

特徴

本研修は...

多様な主体による地域共生に資する活動の展開や、プラットフォームの構築をテーマとした研修です。

- ◆ 実践事例をもとに、取組構築のプロセスやそのポイントについて知ることができます。
- ◆ 参加市町村との情報交換やネットワーキングができます。
- ◆ 実践経験豊富な講師・アドバイザー陣のアドバイスを受け、今後のアクションを検討することができます。

研修日程

研修名	日程	内容
座学 オンライン	2022年 11月1日（火） 13：30～17：00	イントロダクション 趣旨説明、参加者間のアイスブレイク、厚生労働省による説明など 事例報告 多様な主体による地域づくりに取り組む市町村の事例から、考え方・行動・取組のポイント等について考えます。 ・久留米市の取組事例 ・三股町社会福祉協議会の取組事例 トークセッション・グループワーク 多様な主体による地域づくりを実現するために市町村や支援機関が取り組むべきことについて、実践者の報告や有識者の解説をもとにそのポイントを学びます。トークセッション後、学びの整理のためのグループワークを行います。（参加者個人単位で参加するグループワークです） ネットワーキング 終了後、オンライン上で参加者同士が交流できる時間を設けます。（参加自由）
実践	2022年 11月 ～ 12月	各参加者が地域において、座学の学びを踏まえ、関係者へのインタビューや対話などのアクションを行います。 （詳しい実践方法は11月1日の座学内でガイドします）
フォローアップ オンライン	2023年 1月17日（火） 13：30～17：00	グループワーク グループに分かれて実践結果を共有します。講師・アドバイザーからのフィードバック・助言を受け、他の市町村の参加者とともに今後のアクションについて検討します。（市町村単位で参加するグループワークです） ネットワーキング 終了後、オンライン上で参加者同士が交流できる時間を設けます。（参加自由）



研修講師・アドバイザーのご紹介 (予定)



五十嵐 智嘉子 氏

一般社団法人北海道総合研究調査会 理事長

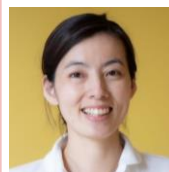
介護保険制度などの制度設計に関する調査研究、福祉制度を地域で動かす仕組みづくり、関係人口の創出など地方創生に関するプロジェクトなどを手掛けています。14年から16年まで、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局に参事官として出向。



室田 信一 氏

東京都立大学人文社会学部 准教授

東京都出身。専門は地域福祉の実践研究やコミュニティ・オーガナイズング。
東京都地域福祉支援計画策定委員。2012年4月より現職。



上原 敬子 氏

久留米市役所 地域福祉課 主査

2001年に久留米市役所に入庁し、事務職20年。観光分野でまちづくり、税で市民対応、環境分野で内部調整に従事。2019年4月から現職。この写真は仕事の山を越えた瞬間。NPO法人coco change理事としても、市民活動の楽しさと難しさを体感中。



大原 裕介 氏

社会福祉法人ゆうゆう 理事長

平成15年に北海道医療大学ボランティアセンターとして設立。学生による任意事業の障がい児預かりサービスや0～96歳までの生活支援サービス等を3年間実施。卒業後、NPO法人当別町青少年活動センターゆうゆう24（現在「社会福祉法人ゆうゆう」）を起業。北海道医療大学 客員教授也。



田北 雅裕 氏

九州大学大学院 人間環境学研究院 教育学部門 専任講師

社会福祉士。その他に、一般社団法人福祉とデザイン理事、認定NPO法人SOS子どもの村JAPAN理事、アフターケア事業全国ネットワークえんじゅ理事等を務める。



西上 ありさ 氏

studio-L TOKYO

早稲田大学大学院（政治経済学部）修了。公共経営修士（専門職）。2005年にstudio-L参画。事業立案から計画策定、その後の活動のマネジメント、成果物のデザイン等に携わる。単著『ケアする人のためのプロジェクトデザイン（医学書院）』



野々村 光子 氏

東近江圏域働き・暮らし応援センター`Tekito`センター長

大学卒業後、精神障害者通所授産施設での支援を経て、京都障害者職業相談室にて精神障害者の就労支援に関わり6年間勤務。平成18年より現在のセンターを立ち上げ現在に至る。色んな「働きたい」が実現する地域を目指し、「人・モノ・金・愛」が廻る仕組みを発信中。



前神 有里 氏

一般財団法人地域活性化センター
フェロ・人材育成プロデューサー

2018年愛媛県退職。在職中は、協働自治、地域包括ケア・虐待防止、地域担当、地域活性化センター派遣等で人材育成と地域づくり支援に深く関わる。現在は、課題解決思考から価値創造思考へ転換する人材育成を行う。



松崎 亮 氏

三股町社会福祉協議会 コミュニティデザインラボ 所長

住民発プロジェクトを促進する「コミュニティデザインラボ」を運営。個別課題や地域課題に関心を持った住民主体のプロジェクトに伴走し、地域住民と共に地域活動を楽しみながら、地域にとっての新たな価値を探究しています。

募集概要

対象者

令和3年度から重層的支援体制整備事業を実施している市町村および支援機関の職員
※1市町村1エントリーとなります。市町村ごとに参加者を取りまとめの上、代表の方がお申込ください。
※複数人の参加を推奨します。複数人での参加は、同一端末からの参加、別々の端末からの参加のいずれの方法でも参加が可能です。

参加申込

別添の参加者情報（Excelファイル）に記入の上、以下のエントリーフォームにアクセスし、必要事項の記入・参加者情報のアップロードを行ってください。

エントリー フォームURL

<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=ogle-lhrbmj-85ef549f55575aaae4970f1a03f94445>

申込期限

2022年10月21日（金）正午

注意事項

本研修はZoomを用いて講習・ディスカッション等を行いますので、事前に使用についてご確認ください。



聴講の ご案内

都道府県職員、令和4年度より重層事業を実施する市町村および支援機関等の職員は<応用編>にご参加いただけませんが、聴講（オブザーブ）を受け付けます。ご希望の場合は、下記のエントリーフォームよりお申込みください。

<https://forms.office.com/r/ctXhhLzSD3>

お問い合わせ

株式会社NTTデータ経営研究所

重層的支援体制構築推進人材養成研修・広報啓発事業 事務局 担当：斎藤、野村

E-mail : juso-kensyu@nttdata-strategy.com